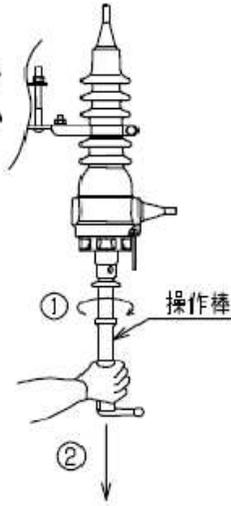
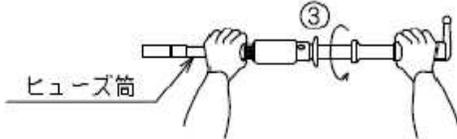
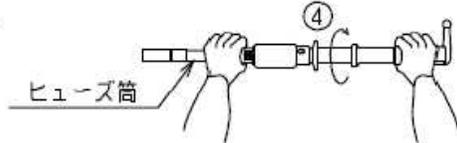


操作方法

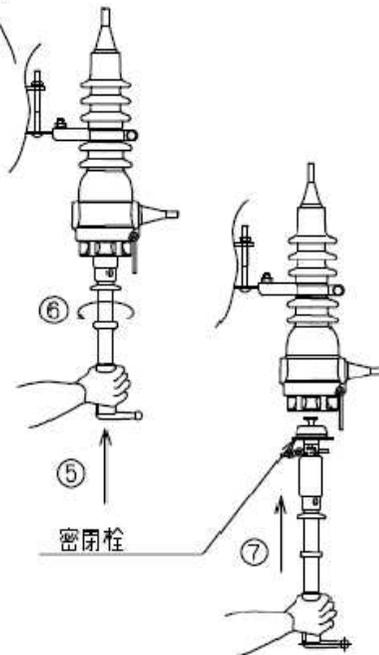
- ① 下部カバーの蓋を操作棒で外した状態で、操作棒を本体に差し込み、右に廻すとヒューズ筒と操作棒がかみ合います。
- ② この状態で操作棒を一気に引下げ、ヒューズ筒を本体から外し、電路を開放します。
- ③ ヒューズ筒を引抜いた状態で、操作棒を左に廻すと、ヒューズ筒と操作棒が外れます。



- ④ ヒューズ取付け後、ヒューズ筒を操作棒に入れ、操作棒を右に廻すと、ヒューズ筒と操作棒が噛合します。



- ⑤ ヒューズ筒を本体に入れ、一気に投入します。
- ⑥ 投入後、操作棒を再度投入方向に強く押し、完全な投入状態であることを確認の上、操作棒を左に廻し外します。
(注) ヒューズ筒が投入不足の場合、接触不良となりますので、確実に投入して下さい。



- ⑦ 密閉栓を操作棒で、本体の下端部に確実にはめ込みます。
下部カバーはめ込み後、第一段ヒューズの溶断表示(黄色)が出ていないことを確認下さい。

(注) 活線で操作する場合は、必ず高圧カットアウト用操作棒及び高圧ゴム手袋を使用して下さい。

高圧カットアウト 円筒形
(ダブルヒューズ用)

取扱説明書

定 格

定格電圧： 7,200V 定格電流： 30A
定格遮断電流： 1,000A

取扱い上の注意事項

- ① 器体は、磁器で成形されていますので、破損しないように取扱ってください。
なお、万一器体が破損している場合は使用しないでください。
- ② ヒューズは、高圧ダブルヒューズの円筒形高圧カットアウト用以外は使用しないでください。
なお、変形・折れ曲がりなど、外観に異常のあるヒューズは使用しないでください。
- ③ 腕木(腕金)に取付ける場合は、高圧カットアウト取付金具(付属品)を用いて取付けてください。
- ④ 活線で操作する場合は、必ず高圧カットアウト用操作棒及び高圧ゴム手袋を使用して作業を行ってください。
- ⑤ ヒューズの装着及びヒューズ筒の着脱作業は、本取説に従い操作してください。
(誤った操作により、ヒューズのリード線が切れる恐れがありますので十分ご注意ください。)

(E) ENERGY SUPPORT
〒484-8505 愛知県犬山市上小針1番地
Tel.0568(67)9811 Fax.0568(67)9815

エナジーサポート株式会社

(略式 エナジス/ENERGYS) www.energys.co.jp

お問合せ窓口

☎03(3251)2690[北海道・東北・関東]

☎0568(67)9811[中部・北陸]

☎06(6534)0031[関西・中国・四国・沖縄]

☎092(720)5901[九州]

取付方法

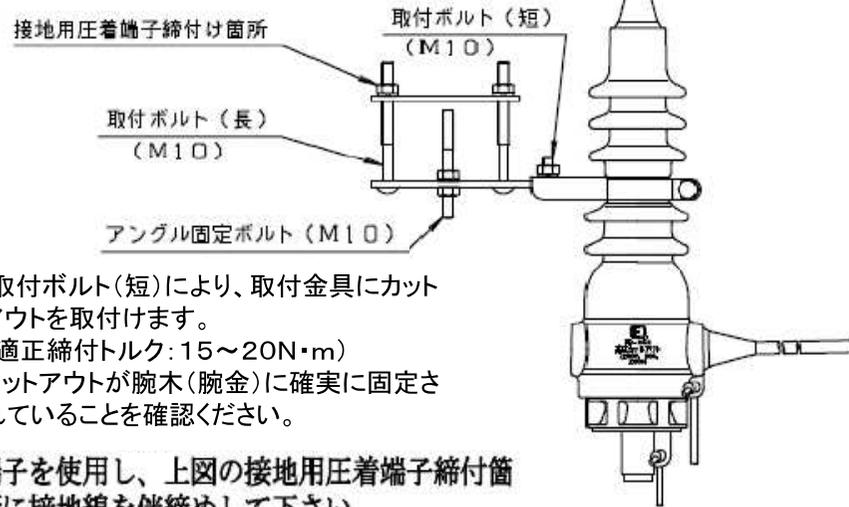
腕木（腕金）に取付ける場合

1. カットアウト取付金具（付属品）を用いて、下図の状態に取付けて下さい。

- ① 取付板と取付ボルト（長）を腕木（腕金）又はアングルに締付けます。
（適正締付トルク：15～20N・m（150～200kgf・cm））

腕木適用範囲は、45×45～90×90mm
となります。

また、腕木（腕金）取付けの場合は、アングル固定ボルトを取外して下さい。



- ② 取付ボルト（短）により、取付金具にカットアウトを取付けます。
（適正締付トルク：15～20N・m）
カットアウトが腕木（腕金）に確実に固定されていることを確認ください。

端子を使用し、上図の接地用圧着端子締付箇所に接地線を伴締めして下さい。

腕金・アングル等で一括接地する場合は、特に個別接地の必要はありませんが、塗装品をご使用の場合は、リーク音発生等の恐れがありますので必ず個別接地してください。

電線の接続

- ① 電線の被覆を芯線に傷が付かない様に、60～70mmはぎ取ります。
② 電線を付属品の銅スリーブに挿入し、ペンチ（プライヤー等）で、銅スリーブをねじり圧縮接続します。
③ 付属品の自己融着テープにて、充電部が露出しない様に処理します。

ヒューズの装着

ヒューズは、高圧ダブルヒューズの円筒形高圧カットアウト用を使用し、次の順序で取付けて下さい。

- ① 変圧器容量とヒューズ容量が適合しているか確認後、キャップを取外し、ヒューズをヒューズ筒の中に挿入します。挿入後、キャップを手で強く締付けます。（締付トルク：2N・m以上）

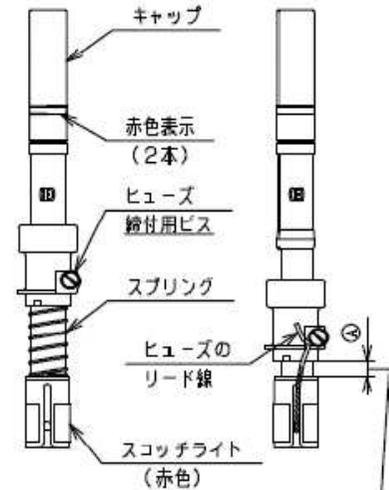
- ② ヒューズ締付用ビスをゆるめ、スプリングを圧縮した状態で、ヒューズのリード線をヒューズ締付用ビスにたるみのない様に巻付け、確実に締付けます。（締付トルク：1.3～1.6N・m）

（注）リード線のたるみ（Aの隙間）が大きい場合は、接触不良になる危険性があります。この場合、ヒューズを装着し直して下さい。

- ③ ヒューズ締付用ビスを締付後、リード線の末端をヒューズ筒側に沿わせるように押え込みます。

ヒューズ装着前

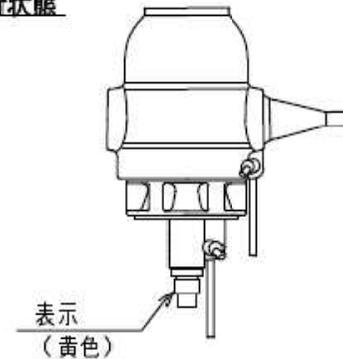
ヒューズ装着後



隙間が2mm以下となるように装着して下さい。

ヒューズ溶断表示

第一段ヒューズの溶断状態



第二段ヒューズの溶断状態

